

令和5年度(2023年度)

後期 シラバス

熊本県立農業大学校

令和5年度(2023年度)講義時間割 後期(10月~3月)

1年生(46期生)

	月曜日					火曜日					水曜日	
	コース	選択	教室	教官	コース	選択	教室	教官				
1年 (46期生)	1限	農特ゼミⅠ	農	A	CR1	中村浩	稲作概論	農花果野	D	CR4	中村浩	経営
		花き生産各論	農花果野	A	CR7	渡邊						
		果樹ゼミⅠ	果	A	CR3	清水						
		野菜栽培各論Ⅲ□ (その他の野菜)	農果野	A	CR5	宮本						
		畜産ゼミⅠ	酪肉	A	CR4	古田/安武						
	2限	アグリビジネス講座	全	交流館	奥山 繁村	外国人コミュニケーションⅡ	①'	CR4	大西			
						外国人コミュニケーションⅡ	①'	視聴覚	木村			
						中国語Ⅱ	①'	CR3	路			
						英語Ⅱ	①'	CR1	甲斐			
	3限	経営実習				農業の新技术 (GAP・IoT等)	農花果野	CR6	西田 堤 農園1年 野菜1年			
						家畜繁殖論 (精子生理・種付理論)☆	酪肉	CR4	川上			
	4限	経営実習				経営実習					経営	

2年生(45期生)

	月曜日					火曜日					水曜日
	コース	選択	教室	教官	コース	選択	教室	教官			
2年 (45期生)	1限	農特ゼミⅢ	農		月田	農業簿記Ⅱ	農花果畜	CR5	亀井	経営	
		花きゼミⅡ	花	PC室 他	福島						
		果樹ゼミⅢ	果		坂本						
		野菜ゼミⅡ	野		稲田 浴野						
		畜産環境論☆	酪肉	CR2	安武						
	2限	アグリビジネス講座	全	交流館	奥山 繁村	卒業論文☆	農花果野	PC室 他	担任		
						畜産政策論	酪肉	CR2	北		
	3限	経営実習				卒業論文☆	全	PC室 他	担任		経営
	4限	経営実習				経営実習					経営

注1: ☆は、必修科目。

注2: 「コース」欄は、「農」:農特産、「花」:花き、「果」:果樹、「野」:野菜A及びB、「酪」:酪農、「肉」:肉用牛で各コースの該当科目を表記。

注3: 「コース」欄の空欄は、全コースが該当科目。

コース	選択	教室	教官	木曜日				金曜日				
				コース	選択	教室	教官	コース	選択	教室	教官	
実習				植物生理学☆	農花果野	視聴覚	堤	農業気象学	④	CR6	九冲農研	
								くらしと法律	④	CR3	外部	
								くらしと経済	④	CR5	田中	
								家畜栄養学☆	酪肉	CR4	古田	国語Ⅱ
実習				土壌肥料学(☆) (必修は農花果野)	全	CR6	土田	花きの開花調節	農花	C	CR1	渡邊
								果樹生産論	農果	C	CR2	清水
								野菜栽培環境流通論	農野	C	CR6	加久
								家畜育種学	酪肉		CR4	安武
実習				花き生産の新技术	農花	B	CR1	渡邊	経営実習			
				常緑・落葉果樹栽培論Ⅱ☆	果	B	CR3	清水				
				野菜栽培各論Ⅱ (露地野菜)	農花野	B	CR5	宮本				
				家畜繁殖論(繁殖生理)☆	農酪肉	B	CR4	中村理				
実習				経営実習				経営実習				
コース	選択	教室	教官	木曜日				金曜日				
				コース	選択	教室	教官	コース	選択	教室	教官	
実習				遺伝育種学	農花果野	CR6	西田	卒業論文☆	全	PC室 他	担任	
				卒業論文☆	酪肉	CR2	担任					
実習				農産物マーケティング論	農花果野	視聴覚	永石	卒業論文☆	全	PC室 他	担任	
				畜産経営論	酪肉	CR2	北					
実習				卒業論文☆	全	PC室他	担任	経営実習				
実習				経営実習				経営実習				

学科名	コース名	科目区分	履修区分	授業科目名	履修学年	単位数	ページ	
共通（全学科）		教養		外国人コミュニケーションⅡ	1	1	4	
		教養		中国語Ⅱ	1	1	5	
		教養		英語Ⅱ	1	1	6	
		教養		暮らしと法律	1	1	7	
		教養		暮らしと経済	1	1	8	
		教養		国語Ⅱ	1	1	9	
		専門		アグリビジネス講座	1,2	1	10	
		専門		農業法人経営論	1	1	12	
		専門		農業気象学	1	1	13	
		専門		農業簿記Ⅱ	2	1	14	
		専門	必修	卒業論文	2	7	—	
共通（全学科）		専門	必修※1	土壤肥料学	1	1	15	
共通（農産園芸、野菜）		専攻		花き生産各論	1	1	16	
		専攻		稲作概論	1	1	17	
		専攻		農業の新技术（GAP、IoT等）	1	1	18	
		専攻	必修	植物生理学	1	1	19	
		専攻		遺伝育種学	2	1	20	
		専攻		農産物マーケティング論	2	1	21	
共通（農産園芸《農特産、花き》）		専攻		花き生産の新技术	1	1	22	
		専攻		花きの開花調節	1	1	23	
共通（農産園芸《農特産、花き》、野菜）		専攻		野菜栽培各論Ⅱ（露地野菜）	1	1	24	
共通（農産園芸《農特産、果樹》、野菜）		専攻		野菜栽培各論Ⅲ（その他の野菜）	1	1	25	
共通（農産園芸《農特産》、野菜）		専攻		野菜栽培環境流通論	1	1	26	
共通（農産園芸《農特産》、畜産）		専攻	必修※2	家畜繁殖論（繁殖生理）	1	1	27	
農産園芸	農特産	専攻	必修	経営実習（農特産）	1	20(19)	—	
		専攻	必修	経営実習（農特産）	2	28(26)	—	
		専攻		農特ゼミⅠ	1	1	28	
		専攻		農特ゼミⅢ	2	1	29	
		花き	専攻	必修	経営実習（花き）	1	20(19)	—
			専攻	必修	経営実習（花き）	2	28(26)	—
			専攻		花きゼミⅡ	2	1	30
	果樹	専攻	必修	経営実習（果樹）	1	20(19)	—	
		専攻	必修	経営実習（果樹）	2	28(26)	—	
		専攻		果樹ゼミⅠ	1	1	31	
		専攻	必修	常緑・落葉果樹栽培論Ⅱ	1	1	32	
		専攻		果樹生産論	1	1	33	
		専攻		果樹ゼミⅢ	2	1	34	
		専攻						
野菜	共通	専攻	必修	経営実習（野菜）	1	20(19)	—	
		専攻	必修	経営実習（野菜）	2	28(26)	—	
		専攻		野菜ゼミⅡ	2	1	35	
畜産	共通 （酪農、肉用牛）	専攻	必修	経営実習	1	20(19)	—	
		専攻	必修	経営実習	2	28(26)	—	
		専攻		畜産ゼミⅠ	1	1	36	
		専攻		家畜生理解剖論	1	1	37	
		専攻	必修	家畜繁殖論（精子生理・種付理論）	1	1	38	
		専攻	必修	家畜栄養学	1	1	39	
		専攻		家畜育種学	1	1	40	
		専攻	必修	畜産環境論	2	1	41	
		専攻		畜産政策論	2	1	42	
		専攻		畜産経営論	2	1	43	

※1 農産園芸学科、野菜学科は必修

※2 畜産学科は必修

◎ 通年で実施する卒業論文は、前期シラバスに掲載済みのため、後期シラバスには掲載していません

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	外国人コミュニケーション		教官名	木村 美紀・大西 聖華	
	履修学年	1年	単位数	2単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義	【前半】テキスト(応用部分)に沿って、個人、ペアワーク(PW)で実施 【後半】テーマに沿って、グループワーク(GW)で実施 発表				
科目目標 (指導・到達目標)	外国人と交流する際に必要な「コミュニケーション能力」、「基本的な日常英会話力」を身につける。					
テーマ及び概要	「自己探求」を通して「自己実現」へつなげる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	短期完成！ああ言えば即こう言う英会話10日間100本ノック 妻鳥 千鶴子(著) Jリサーチ出版					
講義 スケジュール 講義日数に応じて、(1)～(12)の進行調整を行います。	大項目			小項目		
	テキスト:Day1:			イエスorノーの疑問文に3秒で！		
	テーマ: 休暇の過ごし方 PW・発表					
	テキスト:Day2:			いつ?どこ?どっち?なぜ?		
	テーマ: 育てた植物・作物と育て方 PW・発表					
	テキスト:Day3:			「何?(what)」で始まるいろんな疑問文		
	テーマ: (好きな野菜・果物)おすすめの料理・レシピ PW					
	テキスト:Day4:			「誰?(who)」で始まるいろんな疑問文		
	テーマ: (好きな野菜・果物)おすすめの料理・レシピ PW・発表					
	テキスト:Day5:			「どう?(how)」で始まるいろんな疑問文		
	テーマ: 育ててみたい植物・作物と育て方 PW					
	テキスト:Day6:			canとcouldを使った疑問文		
	テーマ: 育ててみたい植物・作物と育て方 PW・発表					
	テキスト:Day7:			shallとshouldの疑問文		
テーマ: 家族・友達にプレゼントしたいもの PW						
テキスト: Day8:			willとwouldの疑問文			
テーマ: やってみたいこと PW・発表						
テキスト:Day9:			mayとmightの疑問文			
テーマ: 休暇の予定 PW						
テキスト:Day10:			確認や同意を求める疑問文			
テーマ: 休暇の予定・やりたいこと PW・発表						
テキスト:Day11:			「頻出話しかけ」にリアクションする！			
テーマ: クラウドファンディングで農作物を見つける						
テキスト:Day12:			ダイアログで実践エクササイズ			
テーマ: クラウドファンディングで支援したいプロジェクトを選ぶ						
テキスト総括 ・ 定期試験						
試験用紙返却 ・ 講義総括						
成績評価	評価: 講義出席状況、試験成績、授業態度 注意: 受講態度、レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び指示が無い場合のスマートフォンの使用は減点とする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	中国語		教官名	路 菁	
	履修学年	1年	単位数	2単位	講義回数予定 (うち2回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式					
科目目標 (指導・到達目標)	中国語の発音の仕方ができる 日常的に使われている挨拶表現ができる					
テーマ及び概要	農業の国際化対応の一環として日本文化の源流をなす中国について、中国語の学習を通じて理解を深める。 特に会話の学習にあたっては、正しい発音をマスターさせる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	中国語10課 (白水社)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 旅行会話			(1) 税関や機内などの言葉 (2) ホテル内・ショッピングに関する会話		
2 中国の歴史、文化、社会人の理解			(1) 歴史人物、出来事など関心のあること (2) 異文化への理解、現代社会状況の情報、映画鑑賞			
成績評価	評価: 講義出席状況、試験成績、授業態度 注意: 受講態度、レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語は減点とする。 特に、スマートフォンの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	英語		教官名	甲斐 知昭	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義					
科目目標 (指導・到達目標)	4年制大学への編入試験を想定して、進学英語をマスターする。					
テーマ及び概要	馴染み深い内容を通して英文音読力を徹底的に強化することで、読解力・リスニング力を同時に向上させる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	Reading Links 2 Andrew E. Bennett 著 (南雲堂) テキストの後半部分を使用します。					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1. 英文音読力の強化			(1) 読解力の向上 (2) 音読速度を向上させることでの聴解力の向上 (3) 英語表現を体得させることによるコミュニケーション力の向上 取り上げる課題英文のシャドウイングもしくはオーバーラッピングに毎回挑戦し、それを評価の対象とします		
2. 語彙力強化 文法再構築			(1) TOEIC形式の問題への取り組み (2) 実用英語として使用頻度の高い英文法			
3. 2年次への準備			(1) 大学編入試験における英語の状況			
成績評価	評価: 定期試験(60%)、講義出席状況(10%)、音読テスト、提出物、その他(30%)					
	注意: 受講態度、レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。 特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	くらしと法律		教官名	(熊本県弁護士会 所属)	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式 名の弁護士の先生が、交代して講義を実施					
科目目標 (指導・到達目標)	法律の背景にある基本的な価値や、司法制度の機能、意義を理解し、法的なものの考え方を身につける。					
テーマ及び概要	法律のしくみや法律的な考え方の基本を学ぶ。また、今後将来に向けて、くらしや仕事の様々な場面で、必要とされる法律の基礎知識を身につける。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	指定無し					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 法律をみてみよう(どんな法律があるのかな)			イントロダクション		
	2 法の機能や紛争解決について			なぜ法があるか? など		
	3 そんな契約したっけな?			売買、詐欺、消費者保護など		
	4 うちの畑は誰のもの? と隣の畑は誰のもの			物権、取得時効など		
	5 家族の法律(結婚、離婚、親子…)			婚姻、離婚、親子関係		
	6 男女共同参画や男女の問題について			男女共同参画		
	7 もしも逮捕をされたなら…			刑事事件		
	8 お金を借りたらどうなるの?			消費貸借、担保、保証、債務整理など		
	9 相続の基礎知識 ~亡くなった場合の財産の帰趨~			相続、遺言、遺産分割等		
	10 雇う側・雇われる側が知っておくべき労働法			労働者の権利、賃金、休暇等		
	11 交通事故と損害保険 ~事故にあったらどうすればいい? ~			損害賠償、保険の仕組みなど		
	12 日本国憲法 ~どんな権利があるの? ~			基本的人権の内容など		
	13 ネットトラブルに気をつける			SNSトラブル、ネット通販トラブル等		
ただし、進行状況によっては、内容を変更する場合があります。						
成績評価	評価: 定期試験・レポート・出席・授業態度 注意: レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語は減点とする。スマートフォンは講義の中で法律検索の際に使用するが、ゲームやSNSなど講義に関係の使用は減点とし、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	くらしと経済		教官名	田中 一則	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義とレポート提出					
科目目標 (指導・到達目標)	日本経済を知ることによって「世界や社会の今」を知る。					
テーマ及び概要	行動経済学から、原価のしくみ、生活に密着した経済の疑問や問題点など、いま知っておきたい経済の基本を学ぶ。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	「眠れなくなるほど面白い 経済とお金の話」(日本文芸社)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 行動			人の心を巧みに操る経済学		
	2 原価			原価で読み解く経済の仕組み		
	3 生活			日常生活に密着している経済の仕組み		
	4 疑問			今さら聞けない経済の疑問を解消		
	5 問題点			日本が直面している経済の危機		
成績評価	<p>評価: 定期試験・レポート・出席・授業態度</p> <p>注意: レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。</p>					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	国語		教官名	藤吉 利男	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義及び演習					
科目目標 (指導・到達目標)	毎回、主に農業・農村・環境等に関するテーマを定めて小論文作成演習を行い、教官による添削や学生同士で評価し合うことにより、より論理的な文章が書けるようになる。後半では4年制大学の編入試験過去問題等、より実践的な演習を行い、編入試験合格レベルを目指す。					
テーマ及び概要	<p>テーマ「農業系のテーマに基づいた小論文作成演習」</p> <p>概要 農業・農村・環境等に関するテーマによる小論文演習を行う。 過去の編入試験・就職試験問題のテーマを用いた実践的な演習を行う。</p>					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	配布プリント					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 テキストをテーマとした小論文作成演習			(1)演習 (2)添削 (3)学生同士による評価		
2 過去問題を中心とした小論文作成演習			(1)演習 (2)添削 (3)学生同士による評価			
成績評価	<p>評価: 演習における課題提出及び内容による評価・期末試験成績</p> <p>注意: レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。 特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いにする。</p>					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	アグリビジネス講座		教官名	奥山 美保、繁村 卓、渡邊 功	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	14回
授業形態	外部講師による講義形式			実務経験内容	オムニバス形式で農業経営者や農業関連企業から講師を招いて指導を行う	
科目目標 (指導・到達目標)	先進的・先導的な農業経営を展開し、地域農業をけん引している経営者や、それを支える施策を担う関係者等を招聘し、学生に農業分野で活躍する人材として必要な資質を習得してもらい、将来ビジョンを醸成させる。					
テーマ及び概要	将来ビジョンの醸成を加速化させるため、農業経営者として求められる能力や理念のほか実践に基づく経営感覚や経営手法を学ぶとともに、関連施策等を学習する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	講師による資料又はパワーポイント資料					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 経営ビジョンの策定			(1)経営ビジョンとは (2)経営者としての目標設定		
2 農業経営者に求められるもの			(1)経営理念と経営目標 (2)地域リーダーとして必要な資質			
3 実践者に学ぶ新たな農業展開			(1)スマート農業の取組み (2)6次産業化(農産物加工、販売等) (3)GAPの取組み (4)企業との連携による農業展開 (5)人材育成、女性農業者の活躍 (6)SNS等を活用した流通・販売戦略 (7)農産物の輸出 (8)制度資金の活用 (9)その他			
成績評価	<p>評価:講義出席状況、授業態度、毎回のレポート及び試験レポート等</p> <p>注意:レポート等の未提出は欠席とする。また、講義への遅刻・早退、講義中の居眠り、携帯電話(スマートフォン)の使用、私語は減点とする。特に、講義の中抜け、講義中の居眠り、スマホの使用については、甚だしい場合、欠席扱いとする。</p>					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	アグリビジネス講座		教官名	奥山 美保、繁村 卓、渡邊 功	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	外部講師による講義形式			実務経験内容	オムニバス形式で農業経営者や農業関連企業から講師を招いて指導を行う	
科目目標 (指導・到達目標)	先進的・先導的な農業経営を展開し、地域農業をけん引している経営者や、それを支える施策を担う関係者等を招聘し、学生に農業分野で活躍する人材として必要な資質を習得してもらい、将来ビジョンを醸成させる。					
テーマ及び概要	将来ビジョンの醸成を加速化させるため、農業経営者として求められる能力や理念のほか実践に基づく経営感覚や経営手法を学ぶとともに、関連施策等を学習する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	講師による資料又はパワーポイント資料					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 経営ビジョンの策定			(1)経営ビジョンとは (2)経営者としての目標設定		
2 農業経営者に求められるもの			(1)経営理念と経営目標 (2)地域リーダーとして必要な資質			
3 実践者に学ぶ新たな農業展開			(1)スマート農業の取組み (2)6次産業化(農産物加工、販売等) (3)GAPの取組み (4)企業との連携による農業展開 (5)人材育成、女性農業者の活躍 (6)SNS等を活用した流通・販売戦略 (7)農産物の輸出 (8)制度資金の活用 (9)その他			
成績評価	<p>評価:講義出席状況、授業態度、毎回のレポート及び試験レポート等</p> <p>注意:レポート等の未提出は欠席とする。また、講義への遅刻・早退、講義中の居眠り、携帯電話(スマートフォン)の使用、私語は減点とする。特に、講義の中抜け、講義中の居眠り、スマホの使用については、甚だしい場合、欠席扱いとする。</p>					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	農業法人経営論		教官名	中村 哲也	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち各1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式					
科目目標 (指導・到達目標)	1. 法人とは何か、また農業法人のあらましについての理解を深める。 2. 農業法人化のメリット・デメリットについて理解を深める。 3. 農業法人の設立について学び、農業経営の法人化について考察する。					
テーマ及び概要	農業経営の法人化を志向している学生を対象に、法人化を検討する際に生ずる一般的な疑問について解説することで、将来、経営者としての判断材料を提供する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	Q&A 農業法人化マニュアル 改訂第5版 (公益社団法人全国農業会議所 ほか)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 法人化の目的、メリットなど	(1)法人化推進の目的 (2)経営上のメリット、税制上のメリット (3)法人化による新たな義務・負担				
2 農業法人の設立	(1)会社法人と農事組合法人のちがい (2)農地所有適格法人制度の概要、要件 (3)設立の手順、法人の設立費用					
3 法人設立の留意点	(1)経営者の心構え (2)家族経営を法人化する場合の留意点 (3)出資者の責任					
4 集落営農の法人化	(1)集落営農の組織化・法人化の目的 (2)法人化のメリット (3)体制づくりと合意形成のポイント					
5 その農業法人関連事項	(1)「人・農地プラン」とは (2)「農地中間管理事業」とは					
成績評価	評価: 定期考査、課題、学習態度、出席状況を勘案して評価する。 注意: レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点する。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要（シラバス）

講義科目	科目名	農業気象学		教官名	柴田昇平、後藤慎吉 (農研機構九州沖縄農業研究センター)	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式					
科目目標 (指導・到達目標)	気候の成立や気象現象の成因、農業気象災害、ハウス内の微気象などを学び、それを農業経営に生かせるようにする。					
テーマ及び概要	<ul style="list-style-type: none"> ・気候の成立や変化とその要因、気象現象とその成因、日本の四季の天気の特徴、農業気象災害とその対策、ハウス内の微気象の特徴と対策などについて学び、農業経営の一助とする。 ・地球環境問題、特に地球温暖化と農業のかかわりについても理解する。 					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	毎時間配布するプリントをもとに授業を進める。					
講義 スケジュール	大項目		小項目			
	1 台風の進路と被害 (10月開始なので台風から)		(1) 台風の大きさ・進路と被害の関係 (2) 台風の進路予想図の見方 (3) 台風の事前・事後対策(作物別技術対策)			
	2 空を見る (毎回授業のはじめに屋上に出て空を見る)		(1) 屋上に出て空を見る(観天望気) (2) 空や雲の見方(西から周期的に変わる天気) (3) 天気の変化する成因(地球の大気の循環) (4) 天気予報の利用			
	3 気候と農業		(1) 気候、天候、天気 (2) 気候帯と農業生産(温量指数と好適作物) (3) 日本の気候と農業生産(稲作、果樹、野菜、施設栽培と日射条件) (4) 農大(合志市)の気候			
	4 日本の四季の天気		(1) 気団 (2) 春(移動性高気圧、前線、春一番、黄砂) (3) 夏(梅雨、集中豪雨、梅雨明け、猛暑) (4) 秋(霜注意報、台風) (5) 冬(冬型気圧配置、南岸低気圧、山雪、里雪)			
	5 農業気象災害		(1) 過去の農業気象災害 (2) 気象災害の事前・事後対策(作物別技術対策)			
	6 異常気象と農業		(1) 異常気象とその発生要因 (2) 地球温暖化と農業			
	7 栽培施設内の微気象		(1) 施設内環境の特徴 (2) 二酸化炭素など植物周辺環境の改善と増収			
成績評価	<p>評価：定期試験、プリント、講義への出席状況及び受講態度</p> <p>注意：レポートやプリントの未提出及び講義中の居眠り、私語、スマートフォンの使用(注意に従わない場合欠席扱い)は減点とする。</p>					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	農業簿記		教官名	亀井 勝則、小椋 勝治	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	講義形式					
科目目標 (指導・到達目標)	当校学生は、卒業後、農業(事業)所得者または、給与所得者になることから、税のしくみ・役割について正しく理解できるようにする。					
テーマ及び概要	農業経営に関する税のしくみを理解し、農業青色申告の決算書の作成から、所得税及び消費税の確定申告書の作成を演習を通じて理解させる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	プリントを配付					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 記帳について	(1)帳簿の種類とつけ方 (2)仕訳と転記 (3)経費の処理				
	2 実務編	(1)税の分類 (2)国税、地方税の税目・内訳 (3)所得税の仕組み (4)事業所得の意義 (5)事業所得の金額の計算方法 (6)総収入金額 (7)収穫基準 (8)免税取得 (9)必要経費 (10)個人企業に関する会計処理				
	3 青色決算の仕組みと作成方法	(1)決算とは (2)決算の手続 (3)決算の具体的方法 (4)収入金額の整理 (5)必要経費の整理 (6)必要経費の決算整理の具体例				
	4 消費税	(1)消費税の意義 (2)消費税の課税対象 (3)消費税の納税者 (4)免税取引 (5)不課税取引 (6)非課税取引 (7)課税売上高 (8)税率 (9)消費税の計算 (10)課税仕入 (11)課税仕入に係る消費税額の計算 (12)簡易課税制度 (13)確定申告が必要な者 (14)事業者免税点制度 (15)記帳等の保存 (16)納税義務の免除を受けない(受ける)ことになった場合における消費税額の調整				
5 消費税の具体的計算方法	(1)消費税の申告書の作成までの手順 (2)消費税の課税取引金額の計算と申告書の作成 (3)課税標準額の計算 (4)課税対象仕入税額の計算					
成績評価	評価:講義出席状況、授業態度、試験成績 注意:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	土壌肥料学		教官名	土田 通彦	
	履修学年	1年 全学科	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義					
科目目標 (指導・到達目標)	作物栽培のもととなる土壌と肥料の基礎を学ぶことで、土壌の特性に合った適切な土壌肥培管理についての基本を習得し、将来の農業経営に役立てる。					
テーマ及び概要	土壌について …… 土壌のはたらき、土壌の種類と特徴、土壌の物理性・化学性・生物性 肥料について …… 作物が吸収する養分、肥料の種類と特徴、施肥法 土壌の管理 …… 土壌診断、水田・畑・施設の土壌と管理 その他 …… 主要作物の施肥管理、堆肥の種類					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	新版土づくりと作物生産－収量・品質向上のための土づくりの基礎(一般財団法人 日本土壌協会) 講師作成資料					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1) 土壌のはたらき			作物生育に必要な条件、良い土とは		
	2) 土壌の種類と特徴			土壌の生成、日本の主要土壌		
	3) 土壌の組成			土壌の三相、粘土、腐植		
	4) 土壌の化学性			pH、土壌の養分保持能、塩類濃度		
	5) 土壌の物理性			団粒構造、土の硬さ、通気性、保水性		
	6) 土壌の生物性			土壌生物の種類と働き、土壌病害		
	7) 土壌有機物			有機物の分解と腐植化、腐植の役割		
	8) 作物が吸収する養分			植物体の構成成分、多量要素、微量元素		
	9) 肥料の種類と特徴、施肥法			化学肥料、有機質肥料、堆肥、施肥法		
	10) 土壌の基礎と土づくりの基本			土の成り立ちと働き(復習)		
	11) 土壌診断			土壌診断基準、土の調査と試料採取		
	12) 水田・畑・施設の土壌と管理			各土壌の特徴と管理上の注意点、土壌改良		
	13) 堆肥づくりと有機物利用			有機物資材の種類と特性、堆肥の種類		
	14) 主要作物の施肥管理			水稻, 葉菜類, 果菜類, 養分吸収パターン		
成績評価	評価: 定期試験(80点) + 出席状況・講義態度・小テストなど(20点) により総合的に評価する(100点満点)。 注意: 講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語、および携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	花き生産各論		教官名	渡邊 功	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	14回
授業形態	講義					
科目目標 (指導・到達目標)	花き生産の経営に必要な知識と技術を習得させ、花きごとの特性や生産に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上及び経営の改善を図る能力と態度を育てる。					
テーマ及び概要	花き生産の実際における技術・知識の基礎を習得し、将来の農業経営に役立てる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	草花栽培の基礎、花卉園芸学の基礎、切り花の日持ち技術					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 切り花類			(1)キク (2)カーネーション (3)宿根カスミソウ (4)トルコギキョウ (5)バラ (6)キンギョソウ (7)ユリ類 (8)その他球根類		
	2 鉢物・花壇用苗物類			(1)シクラメン (2)プリムラ類 (3)ペゴニア類 (4)パンジー(ビオラ)・ハボタン		
	3 ラン類			(1)シンビジウム (2)カトレア (3)ファレノプシス		
	4 花木類			(1)コデマリ (2)ハイドランジア		
成績評価	<p>講義出席状況、レポート提出状況、筆記試験 定期考査(60%) + レポート・プリント等の提出(20%) + 出席状況・受講態度(20%) などにより総合的に評価する。(100点満点)</p> <p>注意: レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、指示に従わない場合、欠席扱いとする。</p>					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	稲作概論		教官名	中村 浩一	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	14回
授業形態	講義					
科目目標 (指導・到達目標)	稲作に関する幅広い知識を深めるとともに播種から収穫までの基本技術や近年の米を巡る情勢について知識を得る。					
テーマ及び概要	稲作の歴史及び稲の基本的な管理技術について理解する。					
使用教材 テキスト・教 参考文献	作物栽培の基礎(農山漁村文化協会) イネの基本技術と生育診断(DVD、農山漁村文化協会)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1	稲の一生と成長 (6コマ)		(1) 稲作の歴史、世界の稲作 (2) 稲の一生と成長、種籾と発芽 (3) 苗と分けつ (4) 葉、根の成長と働き及びつながり (5) 穂の発達と開花・結実 (6) 米粒の形成と発達、収量の成り立ち		
	2	生育・収量と栽培環境 (3コマ)		(1) 苗の生育 (2) 本田での生育 (3) 水田土壌の特徴と施肥		
	3	作期と品種の選び方 (1コマ)		(1) 品種の特徴と選び方 (2) 作期と品種の選び方		
	4	栽培の実際 (4コマ)		(1) 播種及び育苗 (2) 本田の準備と田植え (3) 本田の管理(水管理、病虫害、雑草) (4) 収穫と調製、品質		
成績評価	評価: 定期考査(70%)、出席状況や講義態度(30%)により総合的に評価する(100点満点)。 注意: レポート等の未提出、講義への欠席・遅刻・早退、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、携帯電話(スマートフォン)の使用については、注意に従わない場合は欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	農業の新技术(GAP,IoT)		教官名	中村(1年農特産)、清水(1年果樹)、渡邊(1年花き)、加久・宮本(1年野菜)、西田、堤		
	履修学年	1年(人) 農産園芸学科 21人 野菜学科 26人	単位数	1単位	講義回数予定 (定期試験は実施しない)	16回	
授業形態	講義形式(一部現場)、実演学習		実務経験内容		普及指導員(花き、野菜)		
科目目標 (指導・到達目標)	GAPやスマート農業についての理解を深め、新しい農業生産技術と経営感覚を兼ね備えた人材として必要な資質・能力の向上に資する。						
テーマ及び概要	<p>[GAP] 基礎知識を学ぶとともに、農大の農作業環境での問題点探索と改善を学生自ら実践する。 また、事例研究を行い、県内のGAP推進の状況を知る(計5回)。</p> <p>[スマート農業] 環境制御、IoTに関する基礎、必要性、役割を知る(計6回)。</p>						
使用教材 テキスト・教材 参考文献	教官・講師による資料又はパワーポイント資料						
講義 スケジュール	講義及び講演、実演・実習の学習内容の予定について下記に示す。						
	回	月日	時限	内容	授業形態	場所	担当
	1	10/10		授業概要説明、GAP (知識)	講義		
	2	10/17		GAP (知識)	講義		
	3	10/24		GAP (知識・課題発見) 【現地見分:グループ毎】	講義 実習		コース担任
	4	10/31		環境制御 (野菜部門)	講義		加久
	5	11/7		GAP (事例研究)	講義 実演		コース担任
	6	11/21		IoT (トラクタ、ドローン、農業機器等実演)	講演		外部講師 中村、コース担任
	7	11/28		GAP (知識・課題発見) 【現地見分:グループ毎】	講義 実習		コース担任
	8	12/12		GAP (知識・課題発見) 【現地見分:グループ毎】	講義 実習		コース担任
	9	12/19		IoT (園芸部門)	講義 実習		外部講師 渡邊・福島
	10	1/16		IoT (園芸部門)	講義 実習		外部講師 渡邊・福島
	11	1/23		IoT (園芸部門)	講義 実習		外部講師 渡邊・福島
	12	1/30		環境制御 (野菜部門)	講義		加久
13	2/6		環境制御 (野菜部門)	講義		加久	
成績評価	<p>【評価のめやす】 レポート(提出物)(70%)、出席状況+講義態度(30%)</p> <p>【注意事項】 講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語は減点とする。特に、スマートフォンの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。</p>						

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	植物生理学		教官名	堤 泰之	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	後期15回
授業形態	講義形式			実務経験内容	普及指導員(野菜)	
科目目標 (指導・到達目標)	作物のからだはどのようなつくりをし、それがどのような働きをし、それが生活現象とどのような関連を持っているかを理解させる。 作物の生理生態の理解を通して、作物栽培に及ぼす各種要因の解説を行い、環境管理に必要な知識を習得させる。					
テーマ及び概要	作物の一生と基本的な営み 年間をを通した栽培環境と生育に影響を及ぼす環境要素					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	「作物の生理」(林茂一、東京農業大学)及び教官作成プリント 「作物の生育と環境」(西尾道德他、農文協)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 講義科目概要説明 2 作物のつくりと営み 3 作物の成長 4 作物栽培への応用 5 総括			(第1回) ガイダンス (第2回) 植物の分類 (第3回) 植物体の構造 (第4回) 光合成と呼吸 (第5回) 発芽・開花～環境要因の影響 (第6回) 植物成長調整物質 (第7回) 植物成長調整物質(2) (第8回) 開化と結実・結果～環境要因の影響 (第9回) 作物栽培と環境 (第10回) 栽培における環境(気象等)の影響 (第11回) 栽培における環境(土壌等)の影響 (第12回) 栽培における環境(無機養分等)の影響 (第13回) 栽培における環境(生物等)の影響 (第14回) まとめ (第15回) 定期試験 適宜、小テスト等を実施		
成績評価	評価:試験成績、出席回数及び受講態度等を総合的に評価する。 注意:講義時間中の私語は厳しく減点する。併せて、講義への遅刻・無断退出等も減点の対象とする。また、学内の規定により、全講義回数に対し出席回数が3分の2に満たない学生は成績評価の対象としない。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	遺伝育種学		教官名	西田 伸介	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	講義形式			実務経験内容		
科目目標 (指導・到達目標)	作物の品種特性を発現・維持する遺伝の仕組みを理解させ、品種改良が果たす役割の重要性、品種改良の方法、実際の農業生産現場で知っておくべき種苗法、育成者権等についての理解を深めさせる。					
テーマ及び概要	品種の特性とその連続性に関わる遺伝の基本的な仕組みを学習するとともに、農業生産の中で、遺伝学を基に築かれた品種改良の理論と方法について学習する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	配布プリント 教科書無し					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1	遺伝育種学の基礎	(1) 遺伝育種学の学習目的 (2) 植物の繁殖方法			
	2	遺伝の仕組み	(1) 遺伝の仕組みと育種(品種改良)			
	3	育種の方法	(1) 交配による育種 (2) 突然変異と突然変異を利用した育種 (3) 栄養繁殖植物の育種 (4) 染色体と倍数体 (5) 属間雑種 (6) 主要作物の育種			
	4	育種とバイオテクノロジー	(1) DNAと遺伝子工学 (2) 組織培養			
	5	品種の育成者権	(1) 種苗法と品種登録			
成績評価	定期考査(80%)、出席状況+講義態度(20%) 注意事項: 講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語は減点とする。講義開始前にスマートフォンは指定の場所に置き、講義t流の使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	農産物マーケティング論		教官名	永石 圭司郎	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	講義形式・グループワーク・発表 レジュメ、ビデオ等参考					
科目目標 (指導・到達目標)	生産者サイドから見たマーケティング、製造者から見たマーケティング、販売者から見たマーケティングの違いを理解し疑似体験ではあるが実際商品(加工品)を作ってみる。実際自分で作った商品(加工品)をどのように売るのがまた、売りたいか考え物流にのせ消費者へ届くまでのプロセスを体験し今後の活動に活かせるようになる。					
テーマ及び概要	自分が育てている農産物などを使った物づくりを体験するだけでなく多くの生産者が抱えている問題・・・自分で作った商品(加工品)を「どのように売るのが?」「どこに売るのが?」俗にいう「営業」を理解し、体験し今までにない売上の獲得ができるように講義を進めていく。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	ランチェスター法則(フレデリック・ランチェスター) 夢を力に(本田 宗一郎 著、日経ビジネス人文庫) 俺がつくる!(岡野 雅行 著 中経出版)					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 マーケティングとは			(1)生産者から見たマーケティング (2)製造者から見たマーケティング (3)販売者から見たマーケティング		
	2 物づくりのプロセス			(1)ブランディングの構築(SWAT分析) (2)新商品開発プロセス (3)既存商品のブラッシュアップ (4)ターゲット設定 (5)デザイン決定のプロセス		
	3 販売価格・商品規格の決定			(1)原価計算の実行 (2)商品の規格決定(グループワーク) (3)商品の価格決定(グループワーク) (4)商品の形態決定(グループワーク)		
	4 商品物流(物の流れ)について			(1)直接取引による商品物流 (2)問屋(ベンダー)を通しての商品物流 (3)一次問屋、2次問屋		
	5 商品作りの疑似体験			(1)1人、1商品作成(疑似体験) (2)規格の決定(グループワーク) (3)価格の決定(グループワーク) (4)売先の決定(グループワーク)		
	6 販売・営業について			(1)販売方法の種類 (2)販売の機会 (3)宣伝広告の方法		
	7 商談(疑似商談)実践			(1)商談前の準備、備品の作成 (2)バイヤーが良く聞く質問あれこれ (3)プレゼンテーション(グループワーク) (4)プレゼンテーション後のフォロー		
	8 顧客管理			(1)顧客管理の方法 (2)顧客へのアプローチ		
成績評価	評価:農大の評価規定による(定期考査(70%)+小テストの成績及びレポートや提出プリント(20%)+出席状況や講義態度(10%)などにより総合的に評価(100点)とする。 注意:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席・講義中の居眠り、私語及び携帯電話使用は 減点とする。特に携帯電話の使用については、注意に従わない場合は欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	花き生産の新技术		教官名	渡邊 功	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	16回
授業形態	講義					
科目目標 (指導・到達目標)	熊本県産主要花きの栽培変遷、様々な花き栽培技術の進歩、利用場面の多様化について学習することにより、栽培技術の理解を深めると共に、農業経営における応用力や実践力を身につける。					
テーマ及び概要	花き生産における技術の変遷やトピックスについて理解を深める。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	花卉園芸学の基礎、草花栽培の基礎、切り花の日持ち技術					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 スマート農業について			(1)国内、県内農家の取り組み事例 (2)農大での取り組み状況		
	2 栽培			(1)養液土耕栽培、栄養診断 (2)キク栽培の変遷 (3)宿根カスミソウ栽培の変遷 (4)トルコギキョウ栽培の変遷 (5)花き栽培における光の利用 (6)省エネルギー栽培技術 (7)病虫害対策(IPM) (8)花き栽培における環境制御		
	3 利用			(1)品質保持技術 (2)ガーデニング・緑化 (3)園芸療法・福祉		
成績評価	<p>評価:定期考査(60%)、出席状況・受講態度(20%)、レポート提出状況(20%)などにより総合的に評価する。(100点満点)</p> <p>【注意事項】 レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。</p>					

令和5年熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	花きの開花調節		教官名	渡邊 功	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義					
科目目標 (指導・到達目標)	花きの生理・生態的な特徴と栽培環境に関する知識及び開花調節など生産技術の仕組みを総合的・体系的に理解を深める。					
テーマ及び概要	花きの発育制御について、基礎知識を学び開花調節についての知識を深める。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	花卉園芸学の基礎、草花栽培の基礎、花き園芸総論(大川清著、養賢堂) 切り花の日持ち技術					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 花きの生活環			(1)生活環と発育相 (2)休眠・ロゼットとその打破 (3)幼若性と花熟 (4)開花生理		
	2 開花調節法			(1)温周性を利用した生育・開花調節 (2)光周性を利用した生育・開花調節 (3)根域温度と生育・開花 (4)整枝と生育・開花 (5)植物生長調節物質による生育・開花調節		
	3 主要花きの開花調節			(1)キク (2)宿根カスミソウ (3)トルコギキョウ (4)カーネーション (5)シクラメン (6)ストック		
成績評価	<p>評価:講義出席状況、レポート提出状況、筆記試験 定期考査(60%) + レポート・プリント等の提出(20%) + 出席状況・受講態度(20%) などにより総合的に評価する。(100点満点)</p> <p>注意:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、指示に従わない場合、欠席扱いとする。</p>					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	野菜栽培各論		教官名	宮本 陽造	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	16回
授業形態	講義形式、セルフワーク					
科目目標 (指導・到達目標)	露地野菜の栽培に必要な知識を習得させ、その特性や栽培に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上を図る能力を育てる。					
テーマ及び概要	熊本県下で栽培されている主な露地野菜について、来歴、形態及び生理・生態的特性、品種・作型、栽培管理方法などについて学習する。 各論 では、熊本県内で主に生産されている露地野菜について、理解を深める。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	熊本の野菜、野菜栽培の基礎					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1	キャベツの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	2	ブロッコリーの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	3	レタスの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	4	タマネギの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	5	ニンジンの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	6	ダイコンの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	7	カンショの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	8	バレイショの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
成績評価	評価割合：講義出席状況(3分の2以上の出席のないものは成績評価の対象にしない)、講義への取り組み状況(20%)、ノート提出(20%)、定期試験(60%) 注意事項：レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	野菜栽培各論		教官名	宮本 陽造	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	14回
授業形態	講義形式、セルフワーク					
科目目標 (指導・到達目標)	各論、 で学習した以外の野菜の栽培に必要な知識を習得させ、その特性や栽培に適した環境を理解させるとともに、品質と生産性の向上を図る能力を育てる。					
テーマ及び概要	熊本県下で栽培されている野菜について、 来歴、 形態及び生理・生態的特性、品種・作型、 栽培管理方法などについて学習する。 各論 では、熊本県内で主に生産されている各論、 で学習した以外の野菜について、理解を深める。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	熊本の野菜、野菜栽培の基礎					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1	ピーマンの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	2	キュウリの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	3	アスパラガスの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	4	レンコンの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	5	ショウガの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	6	サトイモの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	7	ゴボウの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
	8	ホウレンソウの品目的特徴	(1) 来歴 (3) 品種・作型	(2) 形態及び生理・生態的特徴 (4) 栽培管理方法		
成績評価	評価割合: 講義出席状況(3分の2以上の出席のないものは成績評価の対象にしない)、講義への取り組み状況(20%)、ノート提出(20%)、定期試験(60%) 注意事項: レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	野菜栽培環境流通論		教官名	加久 正見	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式、セルフワーク			実務経験内容	普及指導員(野菜)	
科目目標 (指導・到達目標)	野菜の栽培環境、流通及び市場の原理を学び、生産から販売に至る過程を理解することにより、農業経営の基礎力を養成する。					
テーマ及び概要	野菜の物理的栽培環境、流通と販売の現状を把握し、マーケティングや消費者ニーズについて理解することで、流通面まで考慮した農業経営の在り方を考える。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	作物の生育と環境 野菜園芸ハンドブック、新版現代の農産物流通					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 野菜の生育と環境			(1)植物の生育 (2)野菜栽培と環境		
	2 温度と野菜の栽培			(1)栽培に関係する温度 (2)温度の測定 (3)野菜の生育温度		
	3 光と野菜の栽培			(1)光の重要性 (2)栽培に関係する光の基礎知識		
	4 湿度と野菜の栽培			(1)湿度の影響 (2)湿度についての基礎知識 (3)飽差について (4)湿度調整と栽培管理		
	5 二酸化炭素と野菜の栽培			(1)二酸化炭素の重要性 (2)二酸化炭素と光合成 (3)二酸化炭素施用技術		
	6 気象災害と対策			台風害		
	7 野菜流通の発展経過と現状			(1)野菜流通の構造 (2)市場流通と市場外流通		
	8 野菜卸売市場の組織と機能			(1)卸売市場の種類及び組織 (2)卸売市場の役割と形態 (3)市場価格の一般的仕組み (4)価格に影響する要因と価格安定制度		
	9 輸入野菜の状況			輸入状況		
成績評価	評価割合:講義出席状況(3分の2以上の出席のないものは成績評価の対象にしない)、講義への取り組み状況(20%)、小課題等への取り組み状況(20%)、定期試験(60%) 注意事項:講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	家畜繁殖論(繁殖生理)		教官名	中村 理樹	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	16回
授業形態	講義形式・プロジェクター(パソコン)			実務経験内容	獣医師	
科目目標 (指導・到達目標)	牛の繁殖生理を理解するとともに、2年次の家畜人工授精師免許取得に必要な基礎的事項を修得させる。					
テーマ及び概要	家畜の繁殖に関わるホルモンについて理解し、発情から妊娠、分娩までの生理機能について学ぶとともに、繁殖障害の原因と予防対策について学習する。人工授精技術を習得する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	家畜の繁殖・人工授精講習会テキスト(家畜人工授精編) 人工授精に関する文献・資料					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	神経・内分泌					
	1 内分泌概論	1)ホルモンと作用機序 (1)ホルモンとは (2)ホルモンの作用機序 2)生殖器官のホルモン分泌調節 (1)視床下部-下垂体-性腺軸 (2)視床下部と下垂体の形態、機能				
2 繁殖に関連する主なホルモン	1)視床下部 性腺刺激ホルモン放出ホルモン 2)下垂体 黄体形成ホルモン、卵胞刺激ホルモン プロラクチン、オキシトシン 3)卵巢 発情ホルモン、黄体ホルモン 4)精巣 雄性ホルモン 5)子宮 プロスタグランジン 6)胎盤 馬絨毛性性腺刺激ホルモン、 人絨毛性性腺刺激ホルモン、 性ステロイドホルモン 7)その他 インビリン、アクヒリン、リラキシン、 胎盤性ラクチン、メラニ					
雌の繁殖生理						
1 雌牛の繁殖生理	1)発情周期とその制御・調節機構 (1)卵子形成、発生、成熟分裂、卵胞発育 (2)発情周期 (3)発情周期に伴う生殖器の変化 (4)発情行動と発情徴候					
2 雌豚の繁殖生理	1)生殖周期 2)雌豚の繁殖生理					
成績評価	評価:定期考査(80%)、講義の出席状況及び講義態度(20%)により総合的に評価する。 注意事項:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	農特ゼミ1		教官名	中村 浩一	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	14回
授業形態	講義					
科目目標 (指導・到達目標)	プロジェクト活動の課題を決め、試験設計ができるようになるとともに、卒業論文作成に必要な論理的な考え方ができるようになる。					
テーマ及び概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 プロジェクト活動の課題設定及び試験設計の方法の習得 2 論文とはどのようなものか理解し、論文の構成を知る 3 論文を読み、卒業論文の作成力をつける 					
使用教材 テキスト・教材	プロジェクト活動に関する資料			卒業論文の手引き		
参考文献	試験設計に関する資料 農特産に関する論文 卒業論文他			他		
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 プロジェクト学習について			(1)プロジェクト学習について (2)課題の設定方法(動機及び目的) (3)試験方法について (4)調査方法について (5)結果及び考察について(図表作成等)		
	2 試験設計の方法について			(1)試験設計とは (2)試験設計の方法 (3)試験設計書の作成		
	3 農特産に関する論文の理解			(1)農特産に関する論文の検索 (2)農特産に関する論文の読解と討議		
	4 卒業論文とは			(1)論文の基本 (2)論文の構成 (3)卒業論文の構成 (4)卒業論文の作成		
成績評価	<p>評価:出席状況や講義態度(30%)、質疑応答等による各項目の理解度(30%)、試験設計書等提出物(40%)により総合的に評価する(100点満点)。 注意:設計書等の未提出、講義への欠席・遅刻・早退、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)での通話は減点とする。特に、携帯電話(スマートフォン)の使用については、注意に従わない場合は欠席扱いとする。</p>					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	農特産ゼミ		教官名	月田 裕人	
	履修学年	2年	単位数	2単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	前期 12回 後期 10回
授業形態	講義・ゼミ			実務経験内容	普及指導員(作物)	
科目目標 (指導・到達目標)	調査データの取り扱いについて理解を深め、プロジェクト発表や卒業論文の考察に必要な文献の検索と引用ができるようにする。					
テーマ及び概要	試験研究機関等で発表された論文等の内容について討議し、作物に関する知識を深めるとともに、調査データの整理や発表方法に関する基礎知識・技術の向上を図る。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	試験研究機関成績書、成果情報等					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 論文形式の文章について			(1)論文の構成とまとめ方 (2)論文の書き方		
	2 調査資料のまとめ方			(1)調査データの記録と整理方法 (2)記録したデータの処理方法 パソコンを使ったデータ処理 統計処理やグラフなどの図形作成 写真などの撮影と整理		
	3 試験研究機関の研究成果について			(1)成績書等の内容を理解し発表する (2)多くの論文を読み、研究のまとめ方を学ぶ		
成績評価	レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及びスマートフォンの使用等は減点とする。特に、スマートフォンの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	花きゼミ		教官名	福島 範彦	
	履修学年	2年	単位数	2単位	講義回数予定	12回・10回
授業形態	演習					
科目目標 (指導・到達目標)	経営実習を通じてのプロジェクト課題の試験調査方法を理解させると共に卒業に向けた卒業論文の作成方法について演習することにより論文の完成と発表力を習得させる。					
テーマ及び概要	プロジェクト学習活動で栽培した花きの特性や成果について調査・取りまとめを行う。同時に、効果的でわかりやすい発表方法を習得する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	草花栽培の基礎 農業技術体系、花き園芸大百科 論文・レポートの書き方					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 栽培に取り組んだ花きの特性について			(1)花きの名称 (2)原産地と来歴 (3)作型と主要品目(県内での栽培状況) (4)生育特性 (花芽分化・休眠・開花特性) (5)栽培管理・病害虫		
	2 プロジェクト学習成果のまとめ			(1)課題名 (2)目的 (3)試験方法 供試品目(品種)・試験区内容・施肥量 耕種概要・栽培の説明 (4)結果 生育調査・収量調査・品質調査 (5)考察 (6)参考資料		
	3 研究成果の要約と発表会の実施					
成績評価	評価:出席状況(20%)、受講態度(30%)、発表やレポートの評価及びレポート・プリント等の提出(50%)などにより総合的に評価する。(100点満点) 【注意事項】 レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5(2023)年度 熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	果樹ゼミナール		教官名	清水 那子	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	14回
授業形態	講義及び演習					
科目目標 (指導・到達目標)	経営実習を通じてプロジェクト課題の試験調査方法を理解させるとともに、卒業論文の作成方法について演習することにより論文の完成と発表力を習得させる。					
テーマ及び概要	試験研究機関の成果情報などを題材にして、論文の構成や文章の表現方法、調査手法やデータの整理方法などについて学習し、プロジェクト学習で栽培した果樹の特性や調査データの取りまとめおよび考察を行う。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	県農業研究センター果樹研究所成果情報、フルーツ&フルーツ(熊本県果実連) 大学生のためのレポート・論文の書き方					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 論文作成の基礎知識			(1)論文の構成とまとめ方 (2)論文の書き方		
	2 試験研究機関の研究成果			(1)研究成果の取りまとめ方 (2)研究の要約と発表		
	3 プロジェクト活動の課題設定			(1)プロジェクト活動設計書の作成		
成績評価	【評価】出席状況(20%)、レポートやプリント等の提出および発表やレポートの評価(50%)、受講態度(30%)などにより総合的に評価する。 【注意】レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語、携帯電話(スマートフォン)の使用については減点とする。特にスマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5(2023)年度 熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	常緑・落葉果樹栽培論		教官名	清水 那子	
	履修学年	1年	単位数	2単位	講義回数予定 (うち2回は定期試験を含む)	28回
授業形態	講義・実習					
科目目標 (指導・到達目標)	本県で栽培されている主要な常緑果樹及び落葉果樹について、生理生態と生産技術を理解させる。					
テーマ及び概要	常緑果樹及び落葉果樹の栽培管理に必要な専門知識と栽培技術を習得させる。					
使用教材	<p>テキスト・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農学基礎セミナー 新版果樹栽培の基礎(農文協) ・ひと目でわかる果樹の病害虫 第一巻(改定第二版) ・ひと目でわかる果樹の病害虫 第二巻(改定第二版) ・ひと目でわかる果樹の病害虫 第三巻(改定第二版) <p>参考文献</p> <p>フルーツ&フルーツ(熊本県果実連)</p>					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 常緑果樹の栽培管理			(1)カンキツの種類・品種について (2)生育と栽培管理 (3)病害虫・生理障害 (4)出荷・販売と貯蔵・加工 (5)経営の特性と改善 (6)施設栽培・高品質果実栽培		
	2 落葉果樹の栽培管理			(1)主要品種の栽培特性について (2)生育と栽培管理 (3)病害虫・生理障害 (4)出荷・販売と貯蔵・加工 (5)経営の特性と改善 (6)施設栽培・高品質果実栽培 (2)～(6)は主要品種ごとに講義する		
成績評価	<p>定期考査(75%)+小テストの成績およびレポート・プリント等の提出(10%)+出席状況や受講態度(15%)などにより総合的に評価する(100点満点)。 なお、レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語および携帯電話(スマートフォン)使用は減点とする。特に、スマートフォンの使用については、注意に従わない場合欠席扱いとする。</p>					

令和5(2023)年度 熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	果樹生産論		教官名	清水 那子	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義・実習					
科目目標 (指導・到達目標)	熊本県内の果樹の現状を把握させ、問題点と課題、生産対策についての知識を習得させる。					
テーマ及び概要	熊本県における果樹の生産現状と課題を学び、その対策と実践事例について知識・技術を習得させる。					
使用教材	熊本県果樹対策指針(熊本県果樹生産振興対策本部)、フルーツ&フルーツ(熊本県果実連)、 熊本県果樹振興実績書					
テキスト・教材						
参考文献						
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 熊本県における主要果樹生産の現状					
	2 熊本県における果樹生産の基本的な考え方					
	3 カンキツの生産対策					
	4 落葉果樹の生産対策					
	5 災害防止対策					
	6 熊本県の果樹奨励品種について					
成績評価	定期考査(75%)+小テストの成績およびレポート・プリント等の提出(10%)+出席状況や受講態度(15%)などにより総合的に評価する(100点満点)。 なお、レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語および携帯電話(スマートフォン)使用は減点とする。特に、スマートフォンの使用については、注意に従わない場合欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	果樹ゼミナール		教官名	坂本 等	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	講義及び演習			実務経験内容	普及指導員(果樹)、研究員(果樹)	
科目目標 (指導・到達目標)	プロジェクト研究の取りまとめや発表方法について演習することにより、論文の完成と聞く人にわかりやすい発表ができるようにする。					
テーマ及び概要	試験研究機関等で発表された論文等を題材にして、論文の構成や文章の表現方法、調査手法やデータの整理方法などについて学習し、プロジェクト学習で栽培した果樹の特性や調査データの取りまとめおよび考察を行う。 また、効果的なプレゼンテーション方法を演習により習得する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	試験研究機関成績書、成果情報等、熊本の果樹					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 調査資料のまとめ方			(1) 調査データの記録と整理方法 (2) 記録したデータの処理方法 1) パソコンを用いたデータ処理 2) グラフなどの図形作成 3) 写真整理		
2 試験研究機関の研究成果			(1) 研究成果の要約と発表 (2) 研究のまとめ方			
成績評価	【評価】出席状況(20%)、レポートやプリント等の提出および発表やレポートの評価(50%)、受講態度(30%)などにより総合的に評価する。 【注意】レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語、携帯電話(スマートフォン)の使用については減点とする。特にスマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要(シラバス)

講義科目	科目名	野菜ゼミ		教官名	稲田達則・浴野祥予	
	履修学年	2年	単位数	各1単位	講義回数予定	I:12回 II:10回
授業形態	講義および演習			実務経験内容	普及指導員(野菜)	
科目目標 (指導・到達目標)	プロジェクト学習における成果のとりまとめおよび発表の能力を高める。					
テーマ及び概要	自分が栽培した野菜の特性やプロジェクト成果について発表し、質疑応答を通じて、研究課題を掘り下げて考察する。 同時に、効果的でわかりやすい発表方法を習得する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	熊本の野菜, 新版理系のためのレポート論文完全ナビ					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	I 栽培に取り組んだ野菜の特性について			(1)作型と主要品目(県内での栽培状況) (2)性状と生育特性 (花芽分化・休眠・肥大特性) (3)栽培管理・病害虫防除・発生しやすい生理障害と対策 (4)栄養成分・機能性・用途		
II プロジェクト学習の成果とりまとめ手法について			(1)課題および目的 (2)各種調査のふりかえり 供試作物(品種)・試験区内容・施肥量・耕種概要・栽培の経過 (3)調査結果に基づく図表作成について 生育調査・収量調査・品質調査 (4)理系論文形式のポイント (5)中間発表 (6)参考資料の探し方と活用法、考察			
成績評価	出席状況、発表や質疑応答への参加状況、中間報告・発表の内容 注意事項:講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォンなど)の使用は減点する。特に、スマートフォンの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	畜産ゼミ		教官名	安武 美由起 古田 雅子	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定	後期14回
授業形態	講義及び全体討議			実務経験内容	普及指導員(畜産)	
科目目標 (指導・到達目標)	JGAP(家畜・畜産物)の概要及び取り組みの必要性について理解することができる。 自らの考えを整理し、文章にまとめ、意見として発表する力を身に着けることができる。					
テーマ及び概要	畜産物生産活動に伴う食品安全・家畜衛生・環境保全・労働安全・アニマルウェルフェアに関する法令遵守のための点検項目について理解する。 個別学習及び全体討議により、考えをまとめ、発表する力を身に着ける。また、経営において解決すべき課題の設定と検討を行うことにより、専門的な経営技術を学ぶ。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	各講義で使用するテキストと教材 畜産関係文献					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 JGAP(家畜・畜産物)の概要について			(1)JGAPの概要 (2)農大におけるJGAPの取り組み		
	2 意見発表について			(1)意見発表内容の検討 (2)意見発表内容のまとめ (3)意見発表		
	3 プロジェクト学習について			(1)課題設定と研究目的 (2)計画作成と期限設定 (3)調査研究項目の検討		
成績評価	評価:出席状況及び態度、提出物により総合的に評価する。 注意:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特にスマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	家畜生理解剖論		教官名	中村 理樹	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式			実務経験内容	獣医師	
科目目標 (指導・到達目標)	家畜の骨格、消化器、生殖器等の構造及び生理作用について理解させる。このことから、家畜の飼養管理に必要な基礎知識を身につけることができる。					
テーマ及び概要	基礎的な解剖学的特徴および生理機能を理解し、家畜人工授精師の免許取得に必要な知識を習得させる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	家畜人工授精講習会テキスト(家畜人工授精編)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 運動器系			(1)骨、骨格筋等の解剖生理		
	2 消化器系			(1)胃、肝臓等の解剖生理		
	3 泌尿器系			(1)腎臓、膀胱等の解剖生理		
	4 呼吸器系			(1)肺、気管等の解剖生理		
	5 循環器系及び血液、造血器等			(1)心臓、血管等の解剖生理 (2)血液、骨髄等の解剖生理		
	6 生殖器系			(1)精巣、卵巣、子宮等の解剖生理		
	7 泌乳器系			(1)乳房等の解剖生理		
	8 神経系			(1)脳、末梢神経等の解剖生理		
	9 感覚器系			(1)皮膚、眼球、耳等の解剖生理		
	10 内分泌系			(1)下垂体、副腎等の解剖生理		
	11 免疫系			(1)胸腺、リンパ節等の解剖生理		
成績評価	評価:定期試験成績(70%) + 講義の履修態度と提出物(30%)により評価する。 注意:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特にスマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	家畜繁殖論 (精子生理・種付け理論)		教官名	川上 純史	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	16回
授業形態	講義形式					
科目目標 (指導・到達目標)	家畜の繁殖機能として雄畜の精子造成に関する知識や、実際の人工授精時における発情発見・交配適期等を理解させ、人工授精技術習得のための専門的知識を身につける。					
テーマ及び概要	家畜の繁殖機能として雄畜の精子造成、形態及び精子性状等や発情発見・交配適期等を理解させ、人工授精技術習得のための専門的知識及び技術を学ぶ。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	家畜人工授精講習会テキスト 家畜繁殖生理学 新家畜繁殖学講座 (人工授精編)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 性成熟と繁殖供用			(1)生殖周期、性成熟		
	2 精子の形成と性成熟			(1)精子形成 (2)精子の移送と成熟 (3)精子の形成と成熟の調整機能		
	3 精子の形態と機能			(1)精子の形態と構造 (2)精子の機能		
	4 牛の交尾・射精と精液			(1)交尾・射精 (2)精液		
	5 牛の妊娠と分娩			(1)受精・発生 (2)胎子・胎膜の発生と着床 (3)妊娠の経過と妊娠診断 (4)分娩 (5)繁殖障害		
成績評価	評価:定期考査(80%)、講義の出席状況や講義態度(20%)などにより総合的に評価する。 注意 講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)等の使用は減点とする。特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	家畜栄養学		教官名	古田 雅子	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式			実務経験内容	普及指導員(畜産)	
科目目標 (指導・到達目標)	家畜栄養に関する基礎的な学習を通じ、生産技術や栄養計算の知識を習得させ、飼養管理技術と課題への適応能力を育成させる。					
テーマ及び概要	畜産物の生産及び乳牛・肉用牛に必要な飼料給与の基本を習得させる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	日本飼料標準(乳牛・肉用牛)、配布資料 畜産関係文献					
講義スケジュール	大項目			小項目		
	1 家畜に必要な栄養			栄養と栄養素		
	2 栄養素と役割 その1			(1)蛋白質 (2)炭水化物		
	3 栄養素と役割 その2			(1)脂質 (2)無機物		
	4 栄養素と役割 その3			(1)ビタミン (2)無機物		
	5 家畜による栄養素の利用			(1)消化と吸収 (2)代謝		
	6 飼料の栄養価			(1)飼料とその一般成分 (2)可消化成分・エネルギー・蛋白質		
	7 乾物摂取量 その1			乾物摂取量に及ぼす各種要因		
	8 乾物摂取量 その2			乾物摂取量を向上させるには		
	9 飼養標準の活用 その1			飼養標準(乳用牛、肉用牛)		
	10 飼養標準の活用 その2			飼料計算の手順		
	11 飼養標準の活用 その3			飼料計算の実際(乳用牛)		
	12 飼養標準の活用 その4			飼料計算の実際(肉用牛)		
成績評価	評価:定期試験成績+講義の出席状況および履修態度により評価する。 注意:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特にスマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	家畜育種学		教官名	安武美由起	
	履修学年	1年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	15回
授業形態	講義形式			実務経験内容	普及指導員(畜産)	
科目目標 (指導・到達目標)	育種の原理及び能力検定、登録制度について理解させる。このことから、遺伝的改良の知識を身につけることができる。					
テーマ及び概要	家畜の育種に関する遺伝の原理を理解させ、育種目標の設定や統計遺伝学、分子遺伝学の基礎知識を学ばせ、遺伝的改良による生産力の向上を図ることができる知識、技術を習得させる。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	家畜人工授精講習会テキスト(家畜人工授精編)					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 家畜の遺伝原理			(1)メンデルの法則 (2)遺伝子の本体(DNA)の構造 (3)質的形質の遺伝 (4)量的形質の遺伝		
	2 集団の遺伝			(1)集団の有効な大きさ (2)近交係数 (3)選抜の原理		
	3 家畜の選抜方法			(1)乳用牛の検定のしくみ (2)肉用牛の検定のしくみ		
	4 家畜の交配方法および特徴			(1)乳用牛の交配 (2)肉用牛の交配		
	5 家畜の登録			(1)乳用牛の登録 (2)肉用牛の登録		
	6 家畜の遺伝的評価方法			(1)BLUP法による遺伝的評価 (2)SNPによる遺伝的評価		
成績評価	評価:定期試験成績(70%) + 講義の出席状況、履修態度及び提出物(30%)により評価する。 注意:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。特にスマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	畜産環境論		教官名	安武 美由起	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	講義形式			実務経験内容	普及指導員(畜産)	
科目目標 (指導・到達目標)	畜産環境問題に関する理解を深め、これに伴う法規制や家畜排泄物の管理や有効利用の方法に関する知識を身に付けることができる。					
テーマ及び概要	畜産環境問題の現状と保全に向けた取り組み、さらに家畜排泄物に関する法規制やその適正な管理及び有効利用の方法に関する知識・技術を学ぶ。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律の解説 畜産環境に関する文献や資料					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 家畜糞尿処理の現状と課題	(1) 畜産経営に起因する環境問題 (2) 家畜糞尿の処理及び利用状況 (3) 畜産環境に関する法規制				
	2 家畜糞尿の管理と利用	家畜排泄物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律				
	3 循環型社会へ向けた畜産環境保全	(1) 廃棄物の3R (2) 農業関係の有機廃棄物の発生量とリサイクル (3) 堆肥の流通利用				
	4 堆肥化の基本	(1) 堆肥化の目的及び堆肥化を促進する条件 (2) 水分測定法 (3) 堆肥の品質				
	5 堆肥化施設・機械の基本構造と特徴					
	6 ふん尿量の計算・副資材による水分調整					
	7 堆肥の利用					
	8 堆肥等の特殊肥料の意義	(1) 特殊肥料生産に関する届出等 (2) 特殊肥料の意義				
	9 共同利用施設の概要、優良事例					
成績評価	評価: 定期考査(80%)、レポートやプリント等の提出(10%)、講義の出席状況や講義態度(10%)などにより総合的に評価する。					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	畜産政策論		教官名	北 伸祐	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	講義形式			実務経験内容	普及指導員(畜産)	
科目目標 (指導・到達目標)	畜産に関連する種々の法律や畜産施策の基本的な体系を理解することで、国施策と関連した経営展開能力を身につける。					
テーマ及び概要	戦後から現在までの農政関連の動き、一般社会経済の動向、法律に基づく国及び県計画と併せて、各種補助事業等畜産振興に関連する必要な施策について学習する。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	畜産関係法・計画等資料 農業白書、熊本県食料・農業・農村計画、酪農・肉用牛近代化計画など					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 日本の畜産経営の特徴			(1) 畜産経営の現状 (2) 畜産経営発展の経緯		
	2 畜産振興の施策			(1) 酪農及び肉用牛の生産振興 (2) 各種畜産振興に係る法令 (3) 行政と関係機関の役割		
	3 補助事業の概要			(1) 補助事業の目的 (2) 事業手続及び留意事項		
成績評価	<p>評価: 定期考査(70%) + 出席状況や講義態度(30%)などにより総合的に評価する。(100点満点)</p> <p>注意事項: レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。 特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。</p>					

令和5年度(2023年度)熊本県立農業大学校 講義科目概要 (シラバス)

講義科目	科目名	畜産経営論		教官名	北 伸祐	
	履修学年	2年	単位数	1単位	講義回数予定 (うち1回は定期試験を含む)	10回
授業形態	講義形式			実務経験内容	普及指導員(畜産)	
科目目標 (指導・到達目標)	畜産経営における技術と収益性の関係を理解し、計数管理の重要性を学ぶことで、経営の改善方向を自ら見出す能力を身につける。					
テーマ及び概要	具体的な酪農及び肉用牛経営の事例を用いて、各経営の特徴を理解し、経営分析の手法を学ぶ。					
使用教材 テキスト・教材 参考文献	農業簿記関係・畜産経営コンサル関係資料 熊本県農業経営指標					
講義 スケジュール	大項目			小項目		
	1 畜産経営の特徴			(1)経費、収益の内訳 (2)酪農経営の特徴 (3)繁殖経営の特徴 (4)肥育経営の特徴		
	2 経営分析			(1)経営分析の基礎 (2)経営分析のポイント (3)経営分析演習		
	3 各種畜産経営の事例			(1)酪農経営の優良事例 (2)繁殖経営の優良事例 (3)肥育経営の優良事例		
成績評価	<p>評価:定期考査(80%) + 出席状況や講義態度(20%)などにより総合的に評価する。 (100点満点)</p> <p>注意事項:レポートやプリントの未提出、講義への遅刻・早退・欠席、講義中の居眠り、私語及び携帯電話(スマートフォン)の使用は減点とする。 特に、スマホの使用については、注意に従わない場合、欠席扱いとする。</p>					